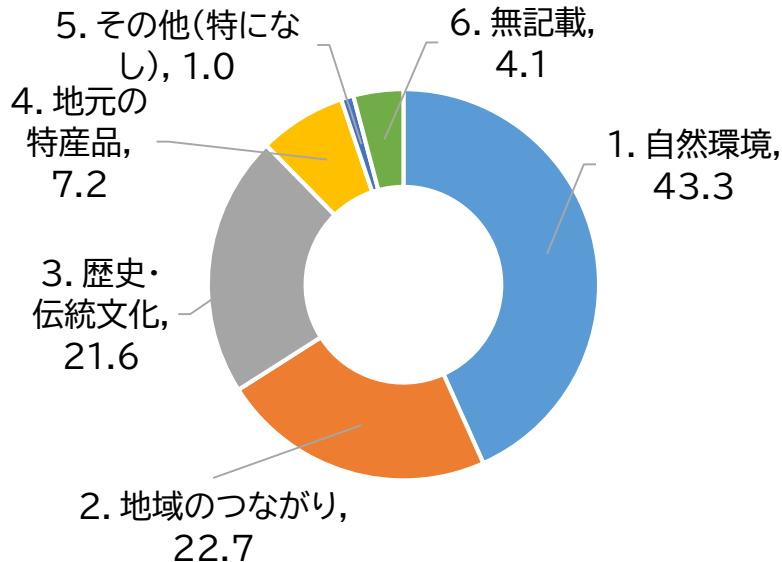


アンケート集計結果〔長沼・岩瀬全体計〕 ※設問のうち主なものを記載しています。

◆回答者数：58名（長沼35名・岩瀬23名） ※懇談会参加者全員から回答あり。

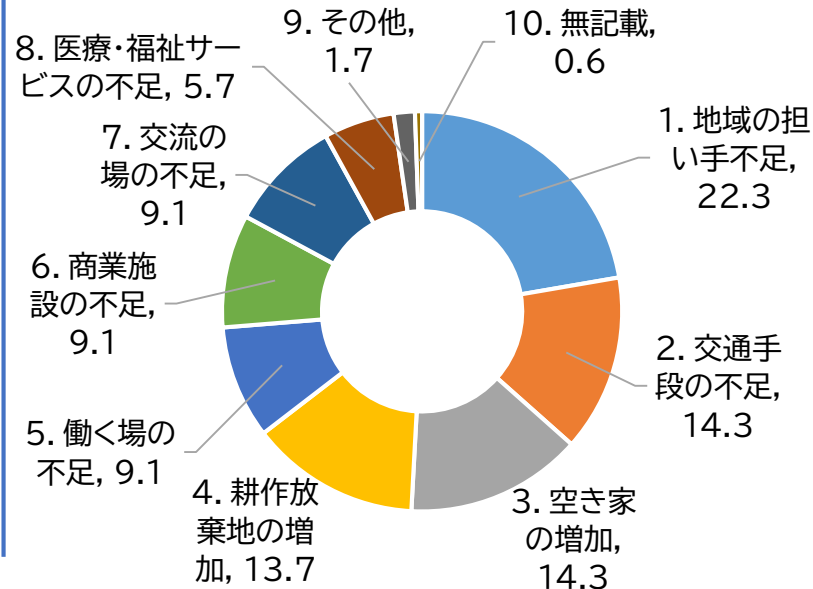
問3

あなたが住んでいる地域の魅力は何だと思いますか。
〔複数回答可〕



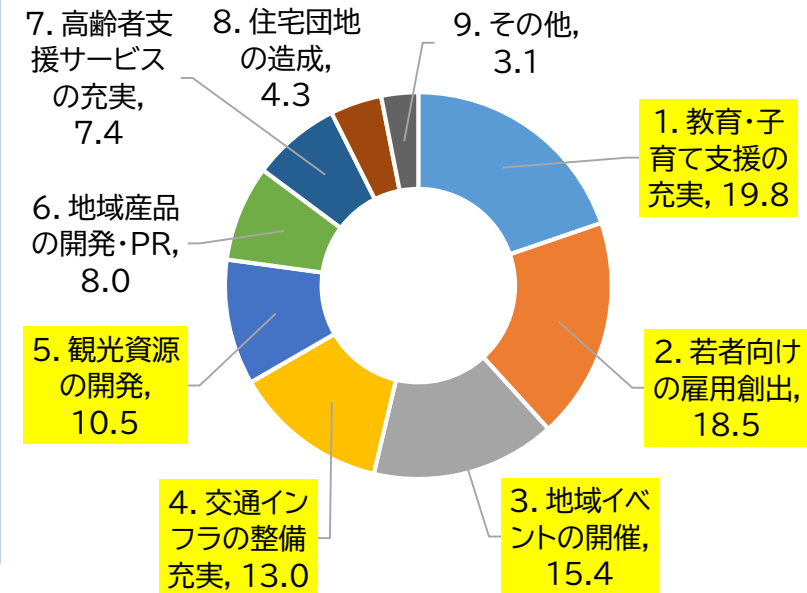
問4

現在の生活環境について、どのような課題を感じていますか。
〔複数回答可〕



問5

地域を活性化するために必要だと思う対策は何ですか。
〔複数回答可〕 → 第2回懇談会(アイディア交換)の題材



意見①「地域の課題について感じていること」

【仕事】

- ・ 農業の後継者がいない。
- ・ 地元に仕事先が無いため子どもが地域外に。
- ・ 企業を呼び込めないため働く場所がなく、お金を稼げないため地域外に出てしまう。
- ・ 農家が減り、遊休農地が増加

【人口減少】

- ・ 過疎化が進行し、空家問題が発生（安全上も良くない）。
- ・ 地区の役職のなり手がいない。消防団、祭りも担い手が不足している。
- ・ 人が減り、空家が増加。

【少子化】

- ・ 中学校で選べる部活動が少ない。
- ・ 子育て世帯が少ないため、情報交換ができない。
- ・ 地域の祭りに参加する子どもが少なくなっている。

【高齢化】

- ・ 医師の高齢化。医師（病院）の担い手がいない。近くに病院がない。
- ・ 独居老人が多く（増えており）、若者世帯が少ない。
- ・ 農業リタイアが進んでいる。

【交通】

- ・ 20～30年後の移動が心配。交通の足があれば、医療も教育も受けられる。
- ・ 交通の利便性が悪い。
- ・ 循環バスが以前はあった。交通が不便になった。

【歴史・文化】

- ・ 特撮をもっとオープンに。アーカイブセンターと長沼ラボの連携事業の企画など。
- ・ イベントの担い手がいない。
- ・ 長沼まつり等が無くなり寂しい。悠久まつりも花火だけの寂しいものになった。

意見①「地域の課題について感じていること」

【その他】

- ・地域の繋がりが薄れている。保護者間も。
- ・地元の人が地元の魅力に気づけていない。また、発信もできていない。
- ・観光に来てても日帰りになる。立ち寄る場所、宿泊施設が少ない。

意見②「地域にある資源で誇りに思うこと」

- ・地域の行事や伝統文化に精通した人財が多くいる。（十分に生かされていない。）
- ・遊休農地は課題であり資源でもある。（離農者と就農希望者をつなぐプラットフォームが必要。）
- ・地域のコミュニティの繋がりは深い。
- ・歴史ある数多くのお寺や公園、獅子舞など伝統文化がある。特撮関連の施設もある。

意見③「その他意見」

- ・前期の取組を分析して後期を考えるべきである。
- ・高齢化と少子化が問題なのにインフラ整備のみにお金が使われているのではないか。
- ・過疎債の使い方が疑問。市がやりたい事にお金を使っている？過疎対策として妥当な事業になっているのか。